

令和2年度 秋田市の教育について

秋田市教育ビジョン（概要版）（平成29年3月策定）

1 計画策定の趣旨

人口減少・少子高齢化の進行など社会環境が著しく変化する中、本市においては、喫緊の課題である人口減少対策と地方創生を力強く推進するため、第13次総合計画をはじめとする各種取組が動き出しています。

また、芸術・文化やスポーツを観光と有機的に連携させ、交流人口の拡大によるにぎわいの創出を図るため、教育委員会が所管していた「スポーツ」および「文化」に関する事務を市長部局に移管し、平成28年度から「観光文化スポーツ部」が設置されました。

このような本市教育を取り巻く様々な環境の変化に的確な対応を図るため、第2次秋田市教育ビジョンの計画期間を1年前倒しして全面改定し、新たな教育ビジョンを策定するとともに、本計画の着実な推進を通じて、郷土あきたの活力ある発展の基盤となる本市教育の一層の充実を目指すものです。

2 計画の位置付け

本計画は、教育基本法第17条第2項の規定に基づいて策定する秋田市の教育振興基本計画であるとともに、市政運営の基本方針である「新・県都『あきた』成長プラン（第13次秋田市総合計画）」の教育部門に関する個別計画です。

教育を取り巻く様々な課題等を整理するとともに、将来展望を踏まえた本市教育の方向性を明らかにし、今後取り組むべき施策の展開を示すものです。

3 計画の期間

平成29年度から令和3年度までの5年間

4 本市教育の目指す姿

郷土あきたの^{あす}明日を拓く「自立と共生」の人づくり

本市では、次代を担う子どもたちが、予測できない未来を生き抜くためには、困難な状況にも主体的に向き合い、よりよい社会を描きながら課題を解決していく「自立」の力と、他者の個性や価値観を尊重しつつ、協働して社会を創造する「共生」の力を身に付けることが大切であるとの考えに立ち、平成20年3月に第1次秋田市教育ビジョンを策定して以来、「自立と共生の力をはぐくむ教育」の実現を目指し、各種施策の推進に努めてきました。

本計画においては、これまで培ってきた「自立と共生」をキーワードとして継承し、郷土あきたの豊かで活力ある発展に向け、一人ひとりが志と意欲を持つ「自立」した人間として、主体的に新たな価値を創造し、未来を切り拓く力と、自らの個性や能力を最大限に発揮しながら、他者と「共生」し、互いに支え合い、

高め合う力をはぐくむことができるよう、E S D（持続可能な開発のための教育）など、時代の要請に柔軟かつ的確な対応を図りながら、本市教育のさらなる発展を目指します。

郷土あきたの明日を拓く「自立と共生」の人づくり



目標1

志を持ち「徳・知・体」の調和がとれた子どもをはぐくむ学校教育の充実

目標2

将来にわたり安全安心で快適な学校教育環境の整備

目標3

生涯を通じて個性と能力を発揮できる社会教育の充実

5 施策体系

目指す姿	目 標	施策の方向性
郷土あきたの明日を拓く「自立と共生」の人づくり	<p>【目標1】 志を持ち「徳・知・体」の調和がとれた子どもをはぐくむ学校教育の充実</p>	1 豊かな人間性の育成
		2 確かな学力の育成
		3 健やかな心と体の育成
		4 夢や希望、志をはぐくむ教育の推進
		5 一貫性・系統性を踏まえた教育の推進
		6 今日的な課題に対応した教育の充実
		7 教育の質を高める体制の充実
		8 高等学校教育の充実
	<p>【目標2】 将来にわたり安全安心で快適な学校教育環境の整備</p>	1 良好な学校教育環境の整備
		2 安全安心な学校教育環境の整備
	<p>【目標3】 生涯を通じて個性と能力を発揮できる社会教育の充実</p>	1 社会教育の充実
		2 社会教育施設等における活動の充実

施 策
1-1 道徳教育の充実 1-2 人と人との絆づくり 1-3 人間関係を築く力の育成
2-1 学習指導の充実 2-2 読書活動の充実
3-1 健康教育の充実 3-2 体力の向上 3-3 食育の推進
4-1 キャリア教育の推進 4-2 郷土秋田に根ざした教育の推進 4-3 グローバル化に対応した教育の推進
5-1 幼保小連携の推進 5-2 小中一貫した考えに立った教育の充実
6-1 いじめの防止 6-2 不登校児童生徒への支援 6-3 特別支援教育の充実 6-4 情報モラル教育の充実 6-5 防災教育の充実
7-1 教職員研修の充実 7-2 家庭・地域・関係機関等との連携体制の充実
8-1 秋田商業高等学校の教育の充実 8-2 御所野学院高等学校の教育の充実 8-3 秋田公立美術大学附属高等学院の教育の充実
1-1 学校配置の適正化 1-2 児童生徒の実情に応じた学びの支援
2-1 学校内の安全安心の確保 2-2 通学路等の安全確保 2-3 安全安心で安定的な学校給食の提供 2-4 学校施設の整備
1-1 学習支援体制の充実 1-2 学習機会の充実 1-3 学習成果の活用支援 1-4 地域コミュニティづくりの推進
2-1 図書館サービスの向上 2-2 太平山自然学習センター、自然科学学習館における体験活動の充実 2-3 市民サービスセンターにおける社会教育活動の充実

6 施策の方向性と今後の展開

※【主な取組】の一部については、令和2年度当初予算を踏まえ内容を更新している。

目標1：志を持ち「徳・知・体」の調和がとれた子どもをはぐくむ学校教育の充実

社会の急激な変化の中で、子どもたちが個性を發揮し、互いに支え合いながら、たくましく生きていくためには、「豊かな心（徳）」と「確かな学力（知）」、「健やかな体（体）」をバランス良くはぐくむことが重要です。

本市では、「徳」が志を持ち自立して生きていくための、そして、社会で他者と共に生きていくための原動力であり、知識や体力と一体となって、価値ある「知」や「体」を生み出すとの考えのもと、豊かな人間性を身に付け、社会のために何をなすべきかという「志」を持った子どもをはぐくむ学校教育を推進します。

また、幼保小および小中の緊密な連携のもと、発達の段階に応じたきめ細かな指導とともに、子ども一人ひとりの状況に応じた教育の充実に努めます。

施策の方向性1：豊かな人間性の育成

人としての生き方やあり方について考えを深め、主体的に未来を切り拓こうとする力をはぐくむことができるよう、各教科等や学校行事など、様々な教育活動を通じて道徳教育の充実に努めます。

また、学級・学年等における望ましい集団活動を通して、自分の役割を果たす態度や互いのよさを認め合って協力する態度など、よりよい人間関係を築こうとする力や、地域の一員としての誇りをもち、協働して地域を支えようとする心をはぐくむ活動の充実に努めます。

【主な取組】

- ・学校行事や体験活動、各教科等との関連を図った道徳教育の推進
- ・道徳教育に関する意見交換や道徳科の授業公開などを通じた、学校、保護者、地域が一体となって子どもを育てる取組の推進
- ・学校と家庭、地域の連携を推進する「絆づくり教育プラン」の充実
- ・全市立小・中学校でのコミュニティ・スクールの活用
- ・「学校群合同体験活動」や「中学生サミット」を通じて、学校間の交流を推進する「はばたけ秋田っ子」教育推進事業の実施
- ・集団のよさや人間関係を築くことの大切さを実感する学級活動や異年齢集団活動の充実

施策の方向性 2 : 確かな学力の育成

社会の変化に向き合い、自ら新しい社会を創造する子どもたちの育成を目指し、これまで取り組んできた互いに学び合う問題解決型の学習機会のさらなる充実など、アクティブ・ラーニングの視点に基づく授業改善に努めます。

また、想像力を養い、感動する心を育て、考える力を培う読書活動の充実を図ります。

【主な取組】

- ・ 確かな学力をはぐくむ授業づくりをめざす学校訪問指導や研修の充実
- ・ ICT活用推進委員会による実践資料の作成、学校訪問指導や研修を通じた効果的なICT活用の推進
- ・ 教育の情報化に向けたICT環境の整備
- ・ 本市児童生徒の学力の状況を把握する基礎学力調査の実施
- ・ 全市一斉授業研究会の実施
- ・ 魅力ある図書館運営を推進する学校司書の配置

施策の方向性 3 : 健やかな心と体の育成

発達の段階に応じた体育学習や健康教育、食育の充実を図り、生活の基礎となる心身の健康づくりに取り組みます。

【主な取組】

- ・ 小学校用副読本「わたしたちの健康」の作成と活用の推進
- ・ 小・中学校におけるフッ化物洗口事業の実施
- ・ 体育学習推進委員会による体力の向上や体育学習の授業改善を図る資料の作成と活用の推進
- ・ 中学校部活動外部指導者派遣事業の実施
- ・ 部活動指導員配置事業の実施
- ・ 秋田の農産物のよさを実感できる「まるごと秋田を食べよう給食」の実施

施策の方向性 4 : 夢や希望、志をはぐくむ教育の推進

自分を見つめ、自らの生き方を考え、人の役に立つことの喜びや働くことの大切さを実感できる学習活動の充実に努めるとともに、発達の段階を踏まえたきめ細かな指導を通して、子ども一人ひとりに夢や希望、志をはぐくみます。

【主な取組】

- ・ 啓発的な体験活動等の推進および郷土の伝統文化等について学ぶ機会の充実

- ・小学3・4年生用社会科副読本「わたしたちの秋田市」の作成と活用の推進
- ・外国語指導助手（ALT）の派遣による英語教育の充実
- ・多様な背景をもつ外国人児童生徒への支援の充実および子どもたちの共生の心をはぐくむ教育の推進
- ・小学校外国語活動の教科化等に対応した外国語活動（外国語科）の授業力向上および英語力向上を図る研修の実施
- ・英語コミュニケーション能力を高めるイングリッシュスクールの実施

施策の方向性5：一貫性・系統性を踏まえた教育の推進

小・中学校への進学にあたり、子どもたちが学習や生活で体験する段差に配慮した一貫性と系統性を踏まえた幼保小連携や小中一貫した考えに立った教育の充実を図ります。

また、幼保小や小・中学校の子ども同士が交流する機会の充実に努めるとともに、教員・保育士の交流を通して、子どもの実態や指導のあり方について共通理解を図り、発達の段階に応じたきめ細かな指導に努めます。

【主な取組】

- ・幼保小の教員・保育士による合同研修会の充実
- ・一貫性と発展性のある学習指導など、取組の5つの視点を踏まえた小中一貫した考えに立った教育の推進

施策の方向性6：今日的な課題に対応した教育の充実

いじめや不登校への対応については、子どもの心に寄り添った生徒指導の充実や、子どもたちの主体的な活動の推進に努めるとともに、校内指導体制を整え、組織的かつ迅速な対応を図ります。

また、特別支援教育については、子ども一人ひとりの状況等に応じ、よりきめ細やかな指導や支援に努めるとともに、障がいの有無に関わらず、互いに認め合い、共に生きていこうとする態度をはぐくみます。

さらに、ネットトラブルや災害から子どもたちを守るため、習得した知識や技能に基づき、自ら危険を予測し回避する力を身に付けさせる指導に努めます。

【主な取組】

- ・「中学生サミット」や各校の児童会、生徒会ごとの子ども主体の「いじめを生まない学校づくり」に向けた全市的な活動の推進
- ・秋田市いじめ対策委員会や関係機関と連携したいじめ防止対策の検証・改善
- ・スクールカウンセラー、学校派遣相談員の派遣による教育相談体制の充実
- ・適応指導教室「すくうる・みらい」の運営

- ・引きこもり傾向の児童生徒を支援するフレッシュフレンドの派遣
- ・子ども一人ひとりの状況に応じた支援の充実を図る学校訪問指導や研修の実施
- ・学級生活支援サポーター、学校行事等支援サポーターの派遣
- ・ネットトラブルの現状と課題を共有化し、安全なネット利用について理解を深める研修の充実
- ・ICT活用推進委員会による実践資料の作成と活用の推進
- ・学校、家庭、地域が連携した合同避難訓練、引き渡し訓練等の実施
- ・災害に適切に対応する能力をはぐくむ防災学習や避難訓練等について理解を深める研修の充実
- ・防災安全対策課と連携した防災計画の見直し

施策の方向性 7：教育の質を高める体制の充実

ライフステージに応じた研修に加え、多様な教育課題に応じた研修を推進するとともに、授業力の向上を目指した実践的な研修や授業研修会、学校経営への参画意識を高め、校内の組織力を高める研修会等の充実に努め、教職員としての専門性や資質・能力の向上に取り組みます。

また、子どもたちを取り巻く複雑・多様化する課題に対応するため、地域との連携を一層推進するとともに、関係機関や外部人材を積極的に活用するなど、組織的に子どもたちをはぐくむ体制の強化に取り組みます。

【主な取組】

- ・教職経験年数やライフステージに応じた体系的・総合的な基本研修の充実
- ・多様な教育課題の解決と学校や教職員のニーズを踏まえた課題別研修の実施
- ・喫緊の教育課題に応じた資質・能力の向上を図る特別研修の実施
- ・（再掲）全市一斉授業研究会の実施
- ・学校の課題解決に向けた校内研修への支援
- ・（再掲）全市立小・中学校でのコミュニティ・スクールの活用
- ・（再掲）学校と家庭、地域の連携を推進する「絆づくり教育プラン」の充実

施策の方向性 8：高等学校教育の充実

地域社会の形成に主体的に参画する資質や能力を高め、本市の将来を担う人材を育成する市立高等学校等の役割を踏まえ、生徒一人ひとりの個性の伸長を図るとともに、地域との関わりを重視した教育課程を実施するなど、各校の特色を活かした教育の充実に努めます。

【主な取組】

<秋田商業高等学校>

- ・「AKISHOP」や「キッズビジネスタウン」、「エコロジカル（生態系保全）ビジネス」など、地域と連携したビジネス実践の充実
- ・社会人としての基礎力を身に付け、豊かな人間形成を図る部活動の充実

<御所野学院高等学校>

- ・「表現科」や「郷土学」、中高合同活動など、特色ある教育活動の充実
- ・国際教養大と連携した英語授業や「イングリッシュビレッジ」への参加等による英語学習の充実

<秋田公立美術大学附属高等学院>

- ・「美大附デザインラボ」を窓口とした地域協働プロジェクトの推進
- ・生徒作品展「明日のクリエイターたち」など、学習成果を広く発信する機会の充実
- ・秋田公立美術大学との連携・協力による専門性を高める学習活動の推進

目標 2：将来にわたり安全安心で快適な学校教育環境の整備

社会環境が大きく変化する中で、子どもたちが安心して学校生活を送ることができる環境と体制を構築することが重要です。

本市では、子どもたちの学習活動の基盤となる安全安心で快適な学校教育環境の整備とともに、学校内外を問わず、あらゆる場面を想定した子どもたちの安全確保に取り組みます。

また、今後の児童生徒数の減少を見据え、将来にわたり持続的な活力ある学校づくりを推進するほか、経済的な支援や障がいの特性に応じた学習環境の整備に努めます。

施策の方向性 1：良好な学校教育環境の整備

子どもたちの学びを支える良好な教育環境の維持向上を図るため、少子化に対応した活力ある学校づくりを推進するほか、経済的な支援や障がいの特性に応じた学習環境の整備に継続して取り組みます。

【主な取組】

- ・小・中学校適正配置基本方針に基づく、地域ブロックごとの将来の適正配置に向けた協議の実施
- ・教育費負担の軽減を図るための就学援助費、特別支援教育就学奨励費等の支給
- ・インクルーシブ教育の理念に基づいた施設設備の整備・充実

施策の方向性 2 : 安全安心な学校教育環境の整備

子どもたちが安全で快適に学び、安心して過ごせる教育環境の整備・充実に努めます。

また、計画的な学校施設の老朽化対策および安全対策とともに、災害時における地域の避難施設としての機能確保に取り組みます。

【主な取組】

- ・ 学校内の安全を確保するため、すべての市立小学校に警備員を配置
- ・ (再掲) 学校、家庭、地域が連携した合同避難訓練、引き渡し訓練等の実施
- ・ (再掲) 災害に適切に対応する能力をはぐくむ防災学習や避難訓練等について理解を深める研修の充実
- ・ (再掲) 防災安全対策課と連携した防災計画の見直し
- ・ 「秋田市通学路の交通安全確保に関する連絡協議会」を活用した関係機関との情報共有および通学路における合同点検の実施と危険箇所の改善
- ・ 「秋田市児童生徒の防犯に関する連絡協議会」を活用した関係機関との情報共有
- ・ 給食調理場における調理設備、調理器具の維持・更新
- ・ 学校給食支援員の配置等による食物アレルギーのある児童生徒への適切・確実な対応
- ・ 「秋田市学校施設長寿命化計画」に基づく計画的な施設設備の改修・更新
- ・ 高等学校等における計画的な施設設備の改修・更新

目標 3 : 生涯を通じて個性と能力を発揮できる社会教育の充実

「自立と共生」の力は、学校教育段階など人生の一時期のみで身に付くものではなく、生涯にわたって、多様な場で様々な学習経験を積み重ねていく中で身に付くものです。

また、人口減少・少子高齢化が進行する中で、個人の自立に向けた学習ニーズが高度化・多様化しているほか、絆づくり・地域づくりに向けた体制を構築するうえで、社会教育が果たす役割は今後ますます重要になります。

本市では、市民の一人ひとりが、いつでもそのライフステージに応じた学習の機会が得られ、生涯を通じて、自らの個性と能力を高めるとともに、学習成果を適切に生かすことができる社会教育の充実に努めます。

施策の方向性 1 : 社会教育の充実

市民がともに学び、ともに成長する社会の実現に向け、生涯を通じた学習を支援するとともに、現代的・社会的な課題に対応した学習活動を推進し、その成果を適切に生かすことのできる社会教育の充実に取り組みます。

【主な取組】

- ・ 高等教育機関や民間企業等と連携した「市民大学講座」や「家庭教育講座」等の実施
- ・ プログラミングに興味・関心がある児童生徒を対象とする I C T 講座の開催
- ・ 新成人のつどいの開催および成年年齢引き下げに伴うつどいのあり方の検討
- ・ 乳幼児、青少年、成人および高齢者の各ライフステージに対応した内容の学級・講座等の実施
- ・ 健康や環境問題などの現代的課題や地域が抱えている課題などを学習テーマとした事業の実施
- ・ 「市民サービスセンターまつり」等における、学習成果の発表機会の提供
- ・ 地域において、子どもが高齢者等から歴史や文化、まつりなどを学ぶ機会となる「世代間交流事業」の実施
- ・ 野外活動やものづくりなどを通して、親子がふれあい、絆を深める「親子体験活動事業」の実施

施策の方向性 2 : 社会教育施設等における活動の充実

図書館および体験活動施設においては、市民が親しみやすい学習環境の整備・充実に取り組みます。

また、市内の各地域に整備された市民サービスセンターを社会教育活動の拠点として、市民協働による地域活動の推進と魅力ある事業の実施に努めます。

【主な取組】

<市立図書館>

- ・ 各種資料展示等のほか、郷土を深く知る講座等、市民ニーズに対応したテーマの講座や講演会等の開催
- ・ 「ブックスタート推進事業」や「かぞくぶっくぱっく事業」、「選書体験」、「読書の記録帳」の発行等による子どもの成長段階に応じた読書活動の支援
- ・ 中央図書館明德館の自動火災報知設備など、老朽化した設備の更新

<太平山自然学習センター>

- ・市内小学5年生および中学1年生を対象とした宿泊を伴う集団生活や自然体験活動の実施
- ・小・中学生や家族、市民を対象とする「ハイキング」や「キャンプ」などの主催事業の実施

<自然科学学習館>

- ・市内小学3年生および中学2年生を対象とした科学実験等の体験学習の実施
- ・身近な科学をもとにした体験型教室や科学を体感できるワークショップ、大規模なサイエンス ~~フォー~~ イベントの開催

<市民サービスセンター>

- ・各地域における各種教室や講座等の実施
- ・地域課題を的確にとらえた学習テーマの設定

令和2年度の主要な施策・事業

目標 1：志を持ち「徳・知・体」の調和がとれた子どもをはぐくむ学校教育の充実

※経費として独立していない事業については、予算額を記載していない。

※【新】は新規事業、【拡】は拡充事業、【再】は再掲事業を表している。

【施策の方向性 1：豊かな人間性の育成】

1-1 道徳教育の充実

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
教育活動全体を通じた道徳教育の推進 (学校教育課)	子どもたちが命の尊さを知り、善悪を判断する力や他者を思いやる心、自ら律する心など、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、学校行事や体験活動、各教科等との関連を図った道徳教育を推進する。	—
家庭、地域と連携した取組の推進 (学校教育課)	道徳教育に関する意見交換や道徳の時間の授業公開などを通して、学校、保護者、地域が一体となって子どもを育てる取組を推進する。	—
「人権の花」運動の実施 (総務課)	児童が互いに協力し合いながら花を育て、命の大切さや相手への思いやりといった人権尊重の心をはぐくむとともに、情操をより豊かにする「人権の花」運動を実施する。	1,575

1-2 人と人との絆づくり

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
「絆づくり教育プラン」の推進 (学校教育課)	各校の特色や地域性を生かした「絆づくり教育プラン」を作成し、保護者や地域の方々の理解と協力を得ながら、子ども同士、学校と家庭・地域との絆づくりを推進する。	—
<u>コミュニティ・スクールの活用</u> (学校教育課)	学校や保護者、地域住民が学校経営ビジョンを共有し、 <u>互いに協力し合うため、コミュニティ・スクールの効果的な活用を推進する。</u>	2,451
「はばたけ秋田っ子」教育推進事業 (学校教育課)	全市的な学校間交流を推進するため、「中学生サミット」を開催するとともに、複数校での合同体験活動を支援する。	1,176

1-3 人間関係を築く力の育成

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
学級づくり、集団づくりの充実 (学校教育課)	集団のよさや人間関係を築くことの大切さを実感する学級活動や異年齢集団活動等の充実を図る。	—
Q-U調査を生かした学級集団づくり (教育研究所)	小学5年生と中学2年生を対象に、学級に対する満足度等を客観的に把握するQ-U調査を実施し、よりよい学級集団づくりに活用する。	2,108

【施策の方向性2：確かな学力の育成】

2-1 学習指導の充実

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
基礎学力調査の実施と調査結果の活用 (教育研究所)	基礎学力調査を実施し、学力の状況を把握するとともに、調査に基づく「授業改善のポイント～実践事例集～」、全国学力・学習状況調査を関連させた指導資料「学習指導改善の方策」を作成し、その活用を推進する。	408
I C T活用の推進 (教育研究所) (学校教育課)	I C T活用推進委員会による実践資料の作成や学校訪問指導、研修を通して、I C Tの効果的な活用を推進する。	20
小・中学校情報教育環境の整備 (学事課)	教育の情報化を推進するため、小・中学校の教育情報ネットワークシステムおよび情報機器などのI C T環境を整備する。	184,269
全市一斉授業研究会の実施 (教育研究所) (学校教育課)	教職員の授業力向上と学校教育の活性化を目指し、全市の教職員が参加する全市一斉授業研究会を実施する。	—
課題別研修(学習指導充実)の推進 (教育研究所)	課題研究推進校の研究成果を全市で共有化し、その活用を推進する。	93
学校訪問指導や研修の充実 (学校教育課) (教育研究所)	確かな学力をはぐくむ授業づくりを目指し、指導主事等による学校訪問指導や教職員研修の充実を図るとともに、各校の課題解決に向けた校内研修を支援する。	—

(単位：千円)

施策・事業	内 容	予算額
小・中学校教師用教科書・指導書の購入 (学事課)	小・中学校の教員および特別支援学級の児童生徒・教員が使用する教科書、指導書を購入する。	58,328
小・中学校理科教育設備等の整備 (学事課)	学習環境の充実を図るため、理科教育振興法に基づく理科設備および算数・数学設備の整備を行う。	824
【新】次世代型学校ICT環境の整備 (学事課)	<u>本市の児童生徒の情報活用能力を育成するため、小・中・高等学校に高速大容量の校内LANを整備し、小・中学校に一人1台の端末と電源キャビネットを整備する。</u>	<u>1,228,184</u>

2-2 読書活動の充実

(単位：千円)

施策・事業	内 容	予算額
学校図書館の活用に関する研修の推進 (教育研究所)	学校図書館の運営や読書活動の現状と課題を共有し、学校図書館の効果的な活用や計画的な読書活動の推進について理解を深める研修を実施するとともに、学校図書館担当教員と学校司書が共に学ぶ機会の充実を図る。	93
小・中学校図書整備・更新 (総務課)	児童生徒の学習活動や読書活動の充実を図るため、学校図書館の蔵書を整備・更新するほか、各校に新聞(小学校1紙、中学校2紙)を配備する。	20,040
子ども読書活動の推進 (各図書館)	読書意欲の向上等を図るため、児童生徒を対象として選書体験事業を実施するほか、乳幼児や児童向けに貸出履歴を自ら印字できる「読書の記録帳」を発行する。	1,978
【拡】学校司書配置事業 (学校教育課)	学校図書館の環境整備や読書活動の一層の充実を図り、魅力ある学校図書館づくりを推進するため、市立小・中学校に学校司書を配置する。	33,653

【施策の方向性 3：健やかな心と体の育成】

3-1 健康教育の充実

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
健康教育の推進を図る研修の充実 (教育研究所)	子どもたちの健康の保持増進に向けた学校保健活動および一人ひとりの子どもの心に寄り添った支援を推進する研修の充実を図る。	204
副読本「わたしたちの健康」の作成 (学校教育課)	児童が自らの健康や発育等を見つめ、望ましい生活習慣を身に付けることができるよう、副読本「わたしたちの健康」を作成し、活用の推進を図る。	919
小・中学校フッ化物洗口事業 (学事課)	児童生徒のむし歯予防対策の推進と自らの健康に関する意識の向上を図るため、全市立小・中学校でフッ化物洗口を実施する。	8,312
健康教育推進関係団体への支援 (学事課)	本市学校保健の振興と児童生徒・教職員の健康保持増進を図るため、秋田市学校保健会が実施する「ひまわり健康家族教室」や「秋田市学校保健大会」等に対して補助金を交付する。	120

3-2 体力の向上

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
各種調査結果を踏まえた指導改善 <u>(教育研究所)</u> (学校教育課)	全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を検証し、子どもたち一人ひとりの体力の向上や運動能力の実態を踏まえた体育学習の充実を図る。	—
体育学習推進委員会による実践資料の作成 (教育研究所)	子ども一人ひとりの体力の状況に応じた指導の改善を図るため、体育学習推進委員会による実践資料を作成し、活用の推進を図る。	122
小学校地区別陸上運動記録会の実施 (学校教育課)	体力の向上への意欲を高めるとともに、児童同士の交流を図ることを目的とし、小学校地区別陸上運動記録会を実施する。	2,840
中学校部活動外部指導者派遣事業 (学校教育課)	専門的な技術を有する社会人を中学校の運動部および文化部に派遣する。	2,793

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
部活動指導員配置事業 (学校教育課)	専門的な知識・技能を有する部活動指導員を配置し、教員の多忙化を軽減するとともに、部活動の質的な向上を図る。	6,921
<u>【新】日本中学校体育連盟研究大会開催市負担金</u> <u>(学事課)</u>	<u>本市で開催される(公財)日本中学校体育連盟研究大会秋田大会に開催市として負担金を支出する。</u>	<u>100</u>

3-3 食育の推進

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
給食献立作成委員会による献立作成 (学校教育課)	子どもの適切な栄養管理や栄養指導の充実、学校給食の効果的な運営を目指し、学校給食献立作成委員会による献立作成を推進する。	—
「まるごと秋田を食べよう給食」の実施 (学校教育課)	秋田の農産物のよさを実感できるよう、地場産農産物を使用したり、郷土料理を献立に取り入れた学校給食を実施する。	—
「食から秋田を知ろう～秋田市民市場を活用して～」の実施 (学校教育課)	秋田の食の豊かさを気づかせ、健全な食生活を営む力をはぐくむため、秋田市民市場を活用し、食材の購入や調理などの体験活動を実施する。	—
学校訪問指導や研修の充実 (学校教育課) (教育研究所)	食育の推進および指導力の向上を目指し、指導主事等による学校訪問指導や教職員研修の充実を図る。	93
学校給食支援員配置事業 (学校教育課)	学校給食の安全確保および食育の推進を図るため、学校給食事務を補助する非常勤職員を配置する。	29,922

【施策の方向性4：夢や希望、志をはぐくむ教育の推進】

4-1 キャリア教育の推進

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
啓発的な体験活動等の推進 (学校教育課)	地域や家庭と連携を図りながら、自己と他者、社会とのつながりを実感する啓発的な体験活動の充実を図る。	—
主体的な教育活動の支援 (総務課)	校長の経営方針に基づき、啓発的な体験活動等を推進するなど、各校が重点的に取り組む教育活動を支援する。	24,910

4-2 郷土秋田に根ざした教育の推進

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
副読本「わたしたちの秋田市」の作成 (学校教育課)	副読本「わたしたちの秋田市」を作成し、郷土の歴史や文化について理解を深める学習の充実を図る。	2,629
郷土の伝統や文化等について学ぶ機会の充実 (学校教育課)	郷土の歴史や文化について理解を深める学習や地域に貢献する人材を活用した学習などの充実を図る。	—
【再】主体的な教育活動の支援 (総務課)	校長の経営方針に基づき、郷土秋田に根ざした教育を推進するなど、各校が重点的に取り組む教育活動を支援する。	24,910

4-3 グローバル化に対応した教育の推進

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
英語教育の推進に向けた研修の充実 (教育研究所)	小学校外国語活動の教科化等に対応した外国語活動(外国語科)の授業力向上や英語力の向上を図る <u>研修を実施する。</u>	—
課題別研修(グローバル化に対応した教育の推進) (教育研究所)	課題研究推進校の研究成果を全市で共有化し、その活用を推進する。	93

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
外国語指導助手の派遣 (学校教育課)	英語教育におけるコミュニケーション能力の向上を図るため、小・中学校および高等学校に外国語指導助手(A L T)を派遣する。	21,980
イングリッシュスクールの実施 (学校教育課)	グローバル化が急速に進展する状況を踏まえ、児童生徒の英語コミュニケーション能力の向上を図るため、外国語指導助手(A L T)を活用し、小・中学校を対象とした英語による体験活動等を実施する。	288
小学校外国語活動外部指導者派遣事業 (学校教育課)	小学校中学年における外国語活動に、市内在住のネイティブスピーカーなどを派遣する。	4,956
日本語指導支援サポーターの派遣 (学校教育課)	多様な背景をもつ外国人児童生徒に対して、日本語指導支援サポーターを派遣し、一人ひとりの状況等に応じたきめ細かな支援の充実を図る。	37,137

【施策の方向性5：一貫性・系統性を踏まえた教育の推進】

5-1 幼保小連携の推進

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
幼保小の教員・保育士による合同研修会の充実 (教育研究所)	幼児教育についての理解や小学校との連携のあり方等について、幼保小の教員・保育士が共に学ぶ機会の充実を図る。	10
スタートカリキュラムの実践・検証 (学校教育課)	幼児教育と小学校教育との円滑な接続を図るスタートカリキュラムについて、P D C Aサイクルを生かした実践・検証に取り組む。	-

5-2 小中一貫した考えに立った教育の充実

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
小中一貫した考えに 立った教育の充実 (学校教育課)	一貫性と発展性のある学習指導などの5つの取組※ の視点を踏まえながら、学校規模や設置形態に応じ た小中一貫した考えに立った教育の充実を図る。	—

※小中一貫した考えに立った教育の充実を図るため、本市が示している5つの視点

視点1 「一貫性と発展性のある学習指導」

視点4 「児童生徒の交流活動」

視点2 「連携を重視した生徒指導」

視点5 「小中一貫を支える連携体制」

視点3 「発達の段階に応じた生き方指導」

【施策の方向性6：今日的な課題に対応した教育の充実】

6-1 いじめの防止

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
「学校いじめ防止基 本方針」に基づく取 組の推進 (学校教育課)	各校のいじめ対策委員会による明確な対応方針の もと、組織的な対応を図るなど、「学校いじめ防止 基本方針」に基づいた取組を推進する。	—
いじめ防止の取組を 推進する研修の充実 (教育研究所)	いじめ防止の基本的な考え方や組織的な対応のあ り方などについて理解を深める研修を実施する。	107
秋田市いじめ対策委 員会の運営 (学校教育課)	秋田市いじめ対策委員会による本市のいじめ防止 の取組に対する意見や提言を踏まえ、取組の検証、 改善を図る。	360
子ども主体のいじめ 防止に向けた取組の 推進 (学校教育課)	「中学生サミット」や児童・生徒会が中心となっ た子ども主体のいじめ防止に向けた取組を推進する。	—
いじめ防止に係る啓 発活動の推進 (学校教育課)	本市のいじめ防止のための基本的な方針への理解 を深めるため、保護者向けリーフレットの作成やP T Aと連携した講演会の開催などの啓発活動を推進 する。	298

6-2 不登校児童生徒への支援

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
教育相談体制の充実 (学校教育課)	不登校対応コーディネーターを中心に、スクールカウンセラーや関係機関と連携して、不登校に悩む子どもや保護者を支援するなど、子ども一人ひとりの状況に応じた組織的な対応の充実を図る。	—
不登校の未然防止を図る研修の充実 (教育研究所)	不登校の未然防止や不登校児童生徒への支援、集団づくり等について理解を深める研修の充実を図る。 ・教育相談担当等研修会 ・不登校対応研修会 ・学級づくり・集団づくり研修会	161
適応指導センター「すくうる・みらい」の運営 (学校教育課)	不登校児童生徒を支援する各種事業を実施する。 ・適応指導教室「すくうる・みらい」の運営 ・体験活動の実施 ・引きこもりの児童生徒の家庭へのフレッシュフレンドの派遣 ・相談活動の実施 ・「心のふれあい相談会」の開催 ・学校派遣相談員の派遣	2,068

6-3 特別支援教育の充実

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
学校訪問指導や研修の充実 (学校教育課) (教育研究所)	子ども一人ひとりの状況に応じた支援の充実を目指し、指導主事等による学校訪問指導や教職員研修の充実を図る。 ・特別支援教育研修会 ・特別支援教育コーディネーター研修会 ・特別支援学級担任研修会 ほか	137
小・中学校特別支援学級新設に伴う整備 (学事課)	児童生徒の障がいに適応した教育を行うため、新設される特別支援学級に指導上必要な教材備品を整備する。	992
障がいの特性に応じた教育環境の整備 (総務課)	障がいのある児童生徒が安全かつ円滑に学校生活を送ることができるよう、学校施設のバリアフリー化を進める。	—

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
【拡】学級生活支援サポーターの派遣 (学校教育課)	通常の学級に在籍する特別な支援を必要とする児童生徒の学級生活全般について支援するために、学級生活支援サポーターを派遣し、特別支援教育の充実を図る。	221,184
学校行事等支援サポーターの派遣 (学校教育課)	特別な支援を必要とする児童生徒のために、学校行事等に参加する際のサポーターを派遣し、特別支援教育の充実を図る。	1,527

6-4 情報モラル教育の充実

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
【新】課題別研修 (情報モラル教育の充実)の推進 (教育研究所)	課題研究推進校の研究成果を全市で共有化し、その活用を推進する。	93
I C T活用推進委員会による実践資料の作成 (教育研究所)	教育活動全体を通じた計画的かつ体系的な情報モラル教育の充実を図るため、I C T活用推進委員会において実践資料を作成し、活用の推進を図る。	20
ネットトラブル防止に係る啓発活動の推進 (学校教育課)	秋田市P T A連合会等と連携し、教職員と保護者が共に学ぶ取組を推進する。	—

6-5 防災教育の充実

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
避難訓練や防災教室の実施 (学校教育課)	災害に適切に対応する能力を高める、学校、家庭、地域が連携した合同避難訓練、引き渡し訓練、関係機関と連携を図った防災教室を実施する。	—
防災教育の推進に向けた研修の充実 (教育研究所)	災害に適切に対応する能力をはぐくむ防災学習や避難訓練等のあり方について理解を深める特別研修を実施する。	10

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
防災計画の見直し <u>(学校教育課)</u>	防災安全対策課と連携して、各校の防災計画の見直しを図る。	—

【施策の方向性 7：教育の質を高める体制の充実】

7-1 教職員研修の充実

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
教職員研修推進事業 (教育研究所)	<p>教職員としての資質・能力の向上を目指し、教職員経験年数に応じた体系的・総合的な研修や職務遂行のための実践的な研修を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本研修（小中学校初任者研修、中堅教諭等資質向上研修、小中学校教職<u>2年目研修</u>） ・職務別研修（校長研修会、教務主任研修会、講師研修会など） ・専門研修（教科等の研修会、実験・実技講習会） ・課題別研修（特別支援教育研修会、学級づくり・集団づくり研修会、英会話研修会など） ・特別研修（ミドルリーダー研修会、若手教員研修会、いじめ防止・対応等研修会、学校安全・防災教育研修会、小学校プログラミング教育研修会など） ・全市一斉授業研究会 	3,483

7-2 家庭・地域・関係機関等との連携体制の充実

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
<u>【再】コミュニティ・スクールの活用</u> (学校教育課)	学校や保護者、地域住民が学校経営ビジョンを共有し、 <u>互いに協力し合うため、コミュニティ・スクールの効果的な活用を推進する。</u>	2,451
<u>【再】「絆づくり教育プラン」の推進</u> (学校教育課)	各校の特色や地域性を生かした「絆づくり教育プラン」を作成し、保護者や地域の方々の理解と協力を得ながら、子ども同士、学校と家庭・地域との絆づくりを推進する。	—

【施策の方向性 8 : 高等学校教育の充実】

8 - 1 秋田商業高等学校の教育の充実

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
地域と連携したビジネス実践の充実 (商業高校)	AKI SHOPやキッズビジネスタウン、エコロジカルビジネスなど、地域と連携を図りながら、生徒の主体的、創造的な学習活動を推進する。	165
専門科目の指導の充実 (商業高校)	会計・情報・流通経済の各コースにおける資格取得を目指した専門科目の指導の充実を図る。	—
学校施設等の改修 (商業高校)	教育環境の改善を図るため、 <u>産振棟屋上防水改修工事を行う。</u>	29,900
秋田商業高等学校創立100周年記念施設等整備事業 (商業高校)	<u>学校創立100周年記念施設「(仮称)多目的アリーナ」の建設にあたって必要となる、本体工事ならびに本体工事に伴う既存建物改修工事を行う。</u>	193,858
スクールカウンセラーの配置 (商業高校)	臨床心理士資格保有者をスクールカウンセラーとして配置する。	342

8 - 2 御所野学院高等学校の教育の充実

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
中高一貫校としての特色ある教育活動の充実 (御所野学院高校)	中校一貫教育校の特長を活かした表現科、郷土学の <u>中高合同活動</u> を実施するほか、国際教養大学と連携した交流授業による英語学習の充実を図る。	2,200
学校施設等の改修 (御所野学院高校)	教育環境の改善を図るため、 <u>校舎棟1階トイレの洋式化工事を行う。</u>	5,100
スクールカウンセラーの配置 (御所野学院高校)	臨床心理士資格保有者をスクールカウンセラーとして配置する。	180

8-3 秋田公立美術大学附属高等学院の教育の充実

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
専門性を高める学習活動の充実 (附属高等学院)	秋田公立美術大学と連携した高度な専門教育の受講機会を設けるなど、時代の要請に応じた教育内容の充実を図る。	—
<u>【新】地域協働プロジェクトの推進</u> (附属高等学院)	<u>社会や地域、文化に貢献できる人材を育成するため、「美大附デザインラボ」を窓口として、美術の専門性を生かして地域に貢献する活動を推進する。</u>	—
学習成果の発信 (附属高等学院)	生徒作品展「明日のクリエイターたち」を開催するほか、地元企業での作品展示など、学習成果を広く発信する機会の充実を図る。	—
学校施設等の改修 (附属高等学院)	教育環境の改善を図るため、 <u>実習棟北棟外壁および排煙窓改修工事を行う。</u>	10,100
スクールカウンセラーの配置 (附属高等学院)	臨床心理士資格保有者をスクールカウンセラーとして配置する。	240

目標2：将来にわたり安全安心で快適な学校教育環境の整備

【施策の方向性1：良好な学校教育環境の整備】

1-1 学校配置の適正化

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
学校適正配置推進事業 (学校適正配置推進室)	<u>将来の小・中学校の望ましいあり方（適正配置）の実現に向け、7つの地域ブロックごとに保護者や地域住民等で構成する地域ブロック協議会で、学校統合の方向性などについて協議を継続し、統合の方向性が決まった地域においては、統合へ向けた具体的な検討を進める。</u>	4,057

1-2 児童生徒の実情に応じた学びの支援

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
小・中学校における 就学援助の実施 (学事課)	経済的理由により就学困難と認められる児童生徒および障がいのある児童生徒の保護者の負担を軽減するため、学用品費、給食費、修学旅行費等の助成として就学援助費または特別支援教育就学奨励費を支給する。	385,948
小・中学校における 通学支援の実施 (学事課)	公共交通機関を利用して遠距離通学する児童生徒の保護者の負担軽減を図るため、通学費の一部を補助する。	557
小・中学校スクール バスの運行 (学事課)	学校の統廃合により遠距離通学となる児童生徒の通学を支援するとともに、通学時の安全を確保するため、スクールバスを運行する。	51,383
小・中学校教育団体・ 各種大会出場費の補助 (学事課)	児童生徒が、学校教育活動の一環として行われている部活動において、東北大会以上の大会に出場する際の負担軽減を図るため補助金を交付する。 また、秋田市中中学校体育連盟が実施する事業に対して補助金を交付する。	9,382
【再】小・中学校特別 支援学級新設に伴 う整備 (学事課)	児童生徒の障がいに適応した教育を行うため、新設される特別支援学級に指導上必要な教材備品を整備する。	992
【再】障がいの特性 に応じた教育環境の 整備 (総務課)	障がいのある児童生徒が安全かつ円滑に学校生活を送ることができるよう、学校施設のバリアフリー化を進める。	—
【新】小・中学校ス クールバスの購入 (学事課)	児童生徒の安全を確保するため、老朽化が著しい登下校用のスクールバス(3台)を更新する。 河辺小学校 1台 雄和中学校 2台	27,245

【施策の方向性2：安全安心な学校教育環境の整備】

2-1 学校内の安全安心の確保

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
小学校警備員の配置 (学事課)	児童が安心して学校生活を送れるよう、全市立小学校に警備員を配置する。	34,959

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
【再】避難訓練や防災教室の実施 (学校教育課)	災害に適切に対応する能力を高める、学校、家庭、地域が連携した合同避難訓練、引き渡し訓練、関係機関と連携を図った防災教室を実施する。	—
【再】防災教育の推進に向けた研修の充実 (教育研究所)	災害に適切に対応する能力をはぐくむ防災学習や避難訓練等のあり方について理解を深める特別研修を実施する。	10
【再】防災計画の見直し <u>(学校教育課)</u>	防災安全対策課と連携して、各校の防災計画の見直しを図る。	—

2-2 通学路等の安全確保

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
スクールガード養成講習会の実施 (学事課)	児童生徒が安心して登下校できるよう、スクールガード(安全ボランティア)を養成するため、地域住民および保護者を対象に養成講習会を開催する。	—
<u>秋田っ子まもるメールの配信</u> <u>(学事課)</u>	<u>不審者に関する情報を配信している「秋田っ子まもるメール」を再構築し、メール配信の大幅な時間短縮を図り、市民に対し迅速に情報提供を行う。</u>	<u>594</u>
通学路の交通安全確保に関する連絡協議会の開催 (学事課)	小学校通学路における交通危険箇所の解消を図るため、「秋田市通学路の交通安全確保に関する連絡協議会」を開催し、通学路における合同点検の実施と危険箇所の改善に取り組む。	—
児童生徒の防犯に関する連絡協議会の開催 (学事課)	児童生徒の安全確保に向けた取組を推進するため、「秋田市児童生徒の防犯に関する連絡協議会」を開催し、地域ぐるみで安全確保の充実に取り組む。	—

2-3 安全安心で安定的な学校給食の提供

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
学校給食費の適正な管理 (学事課)	学校給食費を市の歳入として適正に管理するため、給食費算定の基礎となる食数管理や給食費の収納管理を行うほか、毎日の給食食材の安定的な調達を行う。	1,371,174
異物混入防止対策の徹底 (学事課)	学校給食への異物混入を防止するため、学校教職員や調理員に対して定期的に研修を実施するほか、随時、情報提供や注意喚起などを行う。	—
【再】学校給食支援員配置事業 (学校教育課)	学校給食の安全確保および食育の推進を図るため、学校給食事務を補助する非常勤職員を配置する。	29,922
【新】小・中学校学校給食施設等の整備 (学事課)	学校給食への異物混入が相次いで発生したことから、事案発生の未然防止対策の一つとして、施設修繕、機器更新等による給食施設の修繕等を集中的に実施する。	24,739

2-4 学校施設の整備

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
【新】学校施設長寿命化計画の策定 (総務課)	小・中学校64校の長寿命化計画策定の更新、見直しを行うため、壁面のアスベストの含有の有無や目視が困難な体育館の屋根等の劣化状況についての調査を行う。	15,000
【新】小・中学校大規模改造事業 (総務課)	老朽化した屋体棟や校舎の外部（屋根、外壁等）、および内部（内壁、床等）の非構造部材を全面的に改修する。 ・大住小学校、外旭川中学校	686,828

(単位：千円)

施策・事業	内 容	予算額
小・中学校施設等の改修 (総務課)	教育環境の改善を図るため、学校施設の改修を行う。 <u>・港北小学校(外壁改修)</u> <u>・泉小学校(外壁等改修)</u> <u>・大住小学校(外壁改修)</u> <u>・桜小学校(擁壁改修)</u> <u>・大住小学校(受変電設備改修)</u> <u>・河辺小学校(空調設置)</u> <u>・太平小学校(高圧ケーブル更新)</u> <u>・泉小学校(高圧ケーブル更新)</u> <u>・旧岩見三内小学校(排水樋管撤去)</u> <u>・将軍野中学校(外壁・送油管改修・高圧ケーブル更新)</u> <u>・河辺中学校(外壁改修)</u> <u>・御野場中学校(下水道直結・グラウンド改修)</u> <u>・桜中学校(教室改修)</u> <u>・勝平中学校(高圧ケーブル更新)</u> <u>・秋田西中学校(給水引込管更新)</u> <u>・河辺中学校(温水発生機更新)</u>	469,797
<u>【新】</u> 小・中学校トイレ環境改善事業 (総務課)	老朽化した小・中学校トイレを棟ごとに大規模改修する。 <u>・上北手小学校、城東中学校、秋田東中学校、秋田西中学校</u>	323,446
中学校屋根等防水改修事業 (総務課)	経年劣化等による雨漏りが発生している学校の校舎棟の屋根等を改修する。 <u>・御野場中学校(校舎棟屋根改修)</u> <u>・秋田西中学校(校舎棟屋根改修)</u>	54,300
小・中学校備品の整備・充実 (総務課)	教育環境の充実を図るため、学校備品を計画的に整備する。	43,045
<u>【再】</u> 商業高校施設等の改修 (商業高校)	教育環境の改善を図るため、 <u>産振棟屋上防水改修工事を行う。</u>	29,900
<u>【再】</u> 秋田商業高等学校創立100周年記念施設等整備事業 (商業高校)	<u>学校創立100周年記念施設「(仮称)多目的アリーナ」の建設にあたって必要となる、本体工事ならびに本体工事に伴う既存建物改修工事を行う。</u>	193,858

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
【再】御所野学院高校施設等の改修 (御所野学院高校)	教育環境の改善を図るため、 <u>校舎棟1階トイレの洋式化工事を行う。</u>	5,100
【再】附属高等学院施設等の改修 (附属高等学院)	教育環境の改善を図るため、 <u>実習棟北棟外壁および排煙窓改修工事を行う。</u>	10,100

目標3：生涯を通じて個性と能力を発揮できる社会教育の充実

【施策の方向性1：社会教育の充実】

1-1 学習支援体制の充実

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
高等教育機関や民間企業等と連携した社会教育の実施 (生涯学習室)	多様化する市民の学習ニーズに対応するため、大学等と協力してテーマを設定する市民大学講座や、市内の民間企業の協力による家庭教育講座を実施する。	83
生涯学習に関する情報提供 (生涯学習室)	学びに対する意識の醸成と参加を推進するため、各種講座やサークル情報などの生涯学習関連事業を紹介する「生涯学習ガイド」を作成し、冊子やホームページなどで情報提供を行う。	87
生涯学習に関する相談体制の充実 (生涯学習室)	個々の学習活動を支援するため、市民サービスセンターの窓口等における日常的な学習相談を実施するほか、「市民サービスセンターまつり」や「コミセンまつり」において、生涯学習奨励員による特設の相談窓口を設置する。	89
事業評価に必要な調査の実施 (生涯学習室)	社会教育・生涯学習事業を効果的に実施するため、各種講座の受講者にアンケート調査を行うことにより、講座内容の満足度等を把握する。	—

1-2 学習機会の充実

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
ICTジュニア育成事業 (生涯学習室)	子どもたちの情報活用能力を育成するため、プログラミングに興味・関心がある小学校高学年および中学生を対象とするICT講座を開催する。	4,381
新成人のつどい開催事業 (生涯学習室)	新成人の門出を祝福するとともに社会を担う責任と自覚を促すため、新成人のつどいを開催する。また、成年年齢の引き下げを見据え、今後の開催のあり方について 決定 する。	1,668
ライフステージに対応した社会教育の実施 (生涯学習室)	生涯を通じた学習を支援するため、市民サービスセンターにおいて、乳幼児、青少年、成人および高齢者の各ライフステージに対応した学級や講座等を実施する。	6,590
社会の変化に対応した学習機会の提供 (生涯学習室)	社会の変化に対応した学習機会を提供するため、市民サービスセンターにおいて、健康や環境問題などの現代的課題や、高齢者の交通安全などの地域が抱えている課題を学習テーマにした事業を実施する。	
学習ニーズに対応した講座等の開催日程の工夫 (生涯学習室)	市民の学習ニーズに柔軟に対応するため、仕事を持っている方や学生などが参加しやすい土曜日や日曜日、平日の夜間に講座等を開催するなど、曜日や時間設定を工夫する。	
「出前講座」の実施 (生涯学習室)	市民の要請に応じた学習機会を提供するため、自治公民館等が企画する講座へ講師を派遣する出前講座を実施する。	

1-3 学習成果の活用支援

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
学習成果の発表機会の提供 (生涯学習室)	サークル活動や各学級での学習成果を発表できるよう、「市民サービスセンターまつり」等においてステージ発表や作品展示などの機会を提供する。	—
自らの学習成果を実感できる環境づくり (生涯学習室)	学習者自らが学習成果を実感できるよう、各学級や講座等の受講者に対し、学習履歴を記録する「生涯学習手帳」の活用を推奨する。	—

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
学習成果を生かす機 会の提供 (生涯学習室)	各学級や講座等において学習した成果を講師として生かすことができるよう、「生涯学習講師団名簿」への登録を推奨する。	—

1-4 地域コミュニティづくりの推進

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
地域の歴史や文化を 学ぶ機会の提供 (生涯学習室)	学習活動を通じた地域の絆づくりを推進するため、市民サービスセンターにおいて、子どもが高齢者等から地域の歴史や文化、まつりなどを学ぶ機会となる世代間交流事業を実施する。	—
親子体験活動事業の 実施 (生涯学習室)	社会教育を通じた親子の絆づくりを推進するため、市民サービスセンターにおいて、野外活動やものづくり体験などを行う親子体験活動事業を実施する。	—
地域の自主的な学習 活動への支援 (生涯学習室)	学習活動を通じた地域のコミュニティづくりを推進するため、市民サービスセンターにおいて、町内会や子ども会などの地域の団体等が自主的に企画する学習活動に対し講師謝金の一部を支給する。	322
学校と地域が連携し た学習活動の実施 (生涯学習室)	地域に根ざした学習活動を支援するため、学校等を会場に子どもを対象とした地域の伝統文化の伝承活動を実施する。	—

【施策の方向性2：社会教育施設等における活動の充実】

2-1 図書館サービスの向上

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
学習活動機会の充実 (各図書館)	市民に親しまれる情報拠点として、市民のニーズに対応した各種講座や講演会、資料展示等を開催する。 ・各種市民文化講演会 ・市民文化講座、連携講座 ・石井露月顕彰事業 ・読書週間資料展示 ・夏休みチャレンジコーナー展示 ほか	6,480

(単位：千円)

施策・事業	内 容	予算額
子どもの成長段階に応じた読書活動の支援 (各図書館)	子どもたちの読書環境づくりを支援するため、各種事業を展開する。 ・ 明德館文庫運営事業 ・ ブックスタート推進事業 ・ かぞくぶっくぱっく事業 ・ おはなし会 ・ 選書体験 ・ <u>読書の記録帳</u>	21,238
利用者の利便性向上 (中央図書館明德館)	図書館サービスをより身近な場所で提供するため、フォンテAKITA内の「明德館文庫」を運営するほか、移動図書館(イソップ号)による市内巡回を実施する。	—
情報発信サービスの充実 (各図書館)	市民が各種情報を利活用しやすい環境を整備するため、ホームページやツイッター等による情報提供およびレファレンスの充実を図る。	—
関係団体との連携による読書活動の推進 (各図書館)	各地域のボランティア団体等との連携により、おはなし会や障がい者向けの朗読サービスなど、市民が本に親しむ機会の充実を図る。	—
学習環境の整備・充実 (各図書館)	市民の読書活動や学習に必要な資料を広く収集・提供するほか、施設環境の改善を図るため、老朽化の著しい施設設備を計画的に改修する。 ・ 図書資料の整備 ・ <u>中央図書館明德館施設整備等経費</u> ・ <u>土崎図書館施設整備等経費</u> ・ <u>【新】新屋図書館施設整備等経費</u>	49,534

2-2 太平山自然学習センター、自然科学学習館における体験活動の充実

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
体験活動機会の充実	<p><太平山自然学習センター></p> <p>青少年の健全育成や市民の生涯学習の推進を図るため、各世代が野外活動や集団生活、ものづくりなどを体験する各種事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内小学5年生および中学1年生を対象とした宿泊体験活動 ・ファミリーキャンプ、チャレンジキャンプ ・前岳登山 ・スノーシューハイキング ・<u>ガーデニング講座 ほか</u> 	—
体験活動機会の充実	<p><自然科学学習館></p> <p>科学に対する市民の理解を深め、関心を高めるとともに、青少年の知的創造力をはぐくむため、科学的な見方・考え方を培う各種体験活動を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内小学3年生および中学2年生を対象とした科学実験等の体験学習 ・科学つめあわせ便 (<u>年6回</u>) ・電子工作教室 ・ロボットプログラミング教室 ・動物サイエンス ・コズミックカレッジ ・サイエンスフェスティバル ほか 	—
施設の改修 (太平山自然学習センター)	<p>老朽化した施設設備を計画的に改修する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>大屋根棟外壁修繕</u> 	3,000
<u>【新】展示機器更新 (自然科学学習館)</u>	<p><u>市民の科学への興味関心をさらに高めるため、開館当初から設置している展示機器を3年ごとに計画的に更新する。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>設置機器 目と手の協調 (イライラ棒)</u> 	<u>7,000</u>

2-3 市民サービスセンターにおける社会教育活動の充実

(単位：千円)

施策・事業	内容	予算額
各市民サービスセンターにおける社会教育の実施 (生涯学習室)	多様な市民ニーズや社会の要請に対応した社会教育の推進を図るため、地域における社会教育に関する事務を各市民サービスセンターが担い、より地域の特色や課題を踏まえた各種教室・講座等を実施する。	6,083
教育委員会と各市民サービスセンターとの連携 (生涯学習室)	地域における社会教育の推進を図るため、社会教育事業関係会議等を開催し、教育委員会と各市民サービスセンターが社会教育事業の指針である「社会教育中期計画」の考え方や学習関連情報を共有する。	-